別紙2

事業所名：認知症対応型共同生活介護事業所　ゆいの家

目標達成計画

作成日：　平成　22　年　4月　24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期について、本人や家族と話す機会が少なく、施設の方針も明確にされていない。又、家族も不安を頂いている。	重度化や終末期についての対応方法・指針を明確にする。	グループホームにおける重度化や終末期というものをスタッフ間で何処までできるのか話し合い、対応方法を明確にする。 又、家族・本人とも段階を踏んで話しあっていく。	6ヶ月
2	35	年間計画に基づき毎月防災訓練を行なっているが、事業所独自で消防署立会いの訓練は行なっていない。	消防署の協力を得て事業所独自の訓練を実施する。	2階建てであるため非常階段を使用した避難誘導や、初期消火や通報といった訓練など、消防署の講評を活かした避難訓練を実施する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。